

電 力 情 報

NO. 21

平成 23 年 6 月 17 日

東 北 電 力 (株)

大容量「NAS電池」の設置について ～今冬の供給力対策として国内最大規模のNAS電池を設置～

当社におきましては、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、太平洋側にある火力発電所が甚大な設備被害を受け、当面、供給力として見込むことができないことなどから、可能な限りの供給力を確保するため、全力を挙げて取り組んでおります。

このたび、今冬の供給力対策として、能代火力発電所構内に大容量のNAS電池（ナトリウム・硫黄電池）を設置することといたしました。

設置を予定しているNAS電池の出力は合計で8万kW（2千kW×40台）を予定しており、国内最大規模となります。

設置する大容量NAS電池については、電気の需要の低い深夜などに蓄電を行い、需要の高い時間帯に放電するという運用を行ってまいります。

今後、今年7月より本格的な設置工事を開始し、平成24年1月に運用開始する予定です。なお、計画の概要は以下のとおりです。

< NAS電池設置計画の概要 >

1. 設備概要

所在地：秋田県能代市字大森山1-6

電池出力：8万kW

工事開始：平成23年7月

運転開始：平成24年1月（予定）

2. 構内配置図



以 上